

第20回(2019年度)日本生殖工学会シンポジウム ～今、哺乳類の受精について再考察する～

開催日時：2020年2月9日(日)13時～

開催場所：麻布大学獣医学部7F大会議室

参加費：正会員：無料

非会員：5,000円

学生(会員・非会員)：無料

プログラム

13:00-13:10 開会の言葉

13:10-14:20 松浦 徹(関西医科大学) IP3シグナルイメージングから
解明する受精卵賦活時のカルシウム応答制御機構

14:20-15:30 康 宇鎮・宮戸 健二(国立成育医療センター)「卵活性化」
の新たな精子ファクターを発見：「精子老化」にはクエン酸が関与す
る

15:30-15:50 コーヒーブレイク

15:50-17:00 伊川 正人(大阪大学微生物病研究所・東京大学医科学研
究所) ゲノム編集マウスを用いた受精研究

17:00-17:20 総合討論

17:20-17:30 閉会の言葉

17:30-19:30 情報交換会(非会員・会員とも無料)

お問い合わせ先：伊藤潤哉(庶務理事・麻布大：相模原市中央区淵野辺 1-17-71)

E-mail: itoj(at)azabu-u.ac.jp

日本生殖工学会 HP: <http://sreprod.jp/Index.htm>

会場アクセス: <https://www.azabu-u.ac.jp/access/>

キャンパスマップ: https://www.azabu-u.ac.jp/campus_life/map/